

真誠会介護助手研修

6/22(月)

| 時間 | 内容 | 担当 | 目的と主な講義内 |
|-------------|-------------------------|------------------|---|
| 13:25-13:30 | 研修 オリエンテーション | 山根介護課長 | 研修の必要性について理解が得られる |
| 13:30-14:30 | 挨拶と身だしなみ | 波多野係長 | 接遇でサービス提供の質が決まる。 利用者・家族等へ挨拶・声掛けが信頼を獲得するサービスに繋がることを理解し実践できる |
| 14:30-15:30 | 介護保険制度とそのサービスについて | 連携センター 小山雅美課長 | 国の施策 地域包括ケアシステムの括りの中に介護保険サービスがあることについて説明。 |
| 15:30-16:30 | 介護福祉士倫理綱領について—事例を通して学ぶ— | 岡田介護係長 | 介護福祉士の倫理綱領についてわかりやすく事例を提示し説明する。実際にあった失敗などをあげてもよい。 |

6/25(木)

| 時間 | 内容 | 担当 | 目的と主な講義内 |
|-------------|--|----------|---|
| 13:30-14:30 | 老化の理解 高齢者擬似体験から学ぶ | 赤井介護主任 | シニア世代の職員であるが体力的には元気な方が多い、老化とともに筋力・視力低下等について体験を通じて理解し利用者に関わることができる。 |
| 14:30-15:30 | 真誠会理念と基本方針 | 前田浩寿副理事長 | 真誠会の理念・基本方針をもとに職員として誇りを持って働くことができる |
| 15:30-16:30 | 介護助手に必要な安全対策 (利用者誤認防止・報告・連絡・相談の必要性) —事例を通して学ぶ— | 山根介護課長 | 利用者確認時はフルネームで確認。配膳の間違い防止。チームの一員であり、単独で判断しないで連絡・報告・相談の徹底 個人情報保護に対する意識 自他ともに安全が守れる。 |

6/29(月)

| 時間 | 内容 | 担当 | 目的と主な講義内 |
|-------------|----------------------------------|----------------|---|
| 13:00-14:00 | 感染症対策(標準予防策) 手洗い・マスク・ガウン着用の実技 | 角田直子看護師 副主任 | 手洗い・消毒手技の実践、標準予防策の周知、コロナウイルスを想定し、感染症予防し、拡大を防ぐ対応を学び、行動ができる |
| 14:00-15:00 | 胸骨圧迫とBLS 窒息対応 | 頭本看護師 副主任 | 急変時の対応について知識を習得し、職員とともに救命処置ができる |
| 15:00-16:30 | 認知症サポーター養成講座 | 吉岡介護主任 | 認知症の理解と関わり方のポイントを理解する。実際にサポーターとして認知症高齢者への対応ができる |

7/2(木)

| 時間 | 内容 | 担当 | 目的と主な講義内 |
|-------------|------------------|----------------|--|
| 13:30-14:30 | 日常に活かせるコミュニケーション | 斎木看護師長 | コーチングスキルについて実践を交えながら基本を理解する。職員間との年齢ギャップにおける人間関係構築のポイントを理解する。 |
| 14:30-15:30 | 腰痛予防対策 | 大西リハビリ課長 | 介護補助業務をするにあたり腰痛の予防できる姿勢について学ぶ シーツ交換時、利用者移乗時などボディメカニクスについて指導 実際に体を使った演習を含める |
| 15:30-16:30 | 車椅子の各名称と使用方法 | 小磯作業療法士 副主任 | 車椅子の各名称と機能を知り、利用者の移動介助時等のポイントを理解し使用できる |